

**製品名: KV9.2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13171**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	54kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KCNS2
別名	KCNS2; KIAA1144; Potassium voltage-gated channel subfamily S member 2; Delayed-rectifier K(+) channel alpha subunit 2; Voltage-gated potassium channel subunit Kv9.2
遺伝子 ID	3788.0
SwissProt ID	Q9ULS6
免疫原	抗血清はヒト KCNS2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 197-246

**背景**

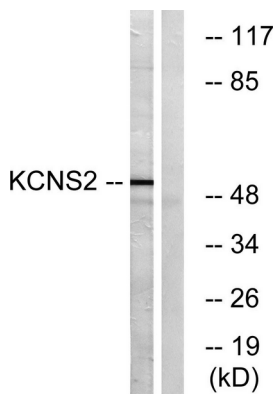
ドメイン:セグメント S4 はおそらく電圧センサーであり、3つおきの位置に一連の正に帯電したアミノ酸があることが特徴です。機能

:カリウム チャンネルのサブユニット。チャンネルの活動を調節し、イオンの流れを減少させます。類似性:カリウム チャンネル ファミリーに属します。S サブファミリー。細胞内位置:KCNB1 が存在しない場合は、細胞膜に到達せず、細胞内コンパートメントに留まる可能性があります。サブユニット:KCNB1 および KCNB2 とヘテロ多量体を形成します。ホモ多量体を形成しません。他のチャンネルタンパク質に結合する可能性もあります。ドメイン:セグメント S4 はおそらく電圧センサーであり、3 つおきの位置に一連の正に帯電したアミノ酸があることが特徴です。機能:カリウム チャンネルのサブユニット。チャンネルの活動を調節し、イオンの流れを減少させます。類似性:カリウム チャンネル ファミリーに属します。S サブファミリー。細胞内局在: KCNB1 が存在しない場合には、細胞膜に到達せず、細胞内コンパートメントに留まる可能性がある。サブユニット: KCNB1 および KCNB2 とヘテロ多量体を形成する。ホモ多量体を形成しない。他のチャンネルタンパク質とも結合する可能性がある。

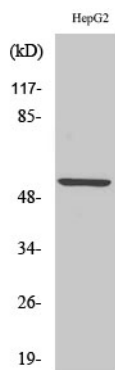
## 研究分野

-

## 画像データ



KCNS2 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



KV9.2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析